

キャラクター名
リネア・オブ・ラングリー

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ サラマンダー		ワークス	暗殺者	カヴァー	騎士
オプション			年齢	18	性別	女
覚醒	命令	衝動	変異暴走：飢餓	初期侵食率	29	%
出自			経験	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	10
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	1	0	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転：自動車	2		芸術：			知識：	2		情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
決闘者の剣		0	3	7		対象：単体を攻撃時攻撃力+4
	白兵	8r+4		20		C値8 HP6消費 侵蝕値10
	白兵	7r+4		75		C値7 HP6消費 侵蝕値22
	白兵	2r+4		75		C値7 HP6消費 侵蝕値20

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリス	消費
Dロイス：永遠の炎	P	N		
父	P 尊敬	N 劣等感		
女王	P 誠意	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
C：エンジェルハイロウ	2							
効果：								
光の舞踏	1							
効果：								
マスヴィジョン	3							
効果：								
飢えたる瞬き	1							
効果：								
炎陣	1							
効果：								
苛烈なる火	3							
効果：								
氷神の悲しみ	3							
効果：								
クロスバースト	3							
効果：								
エターナルブレイズ	3							
効果：								
猟犬の鼻	★							
効果：								
凍結保存	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

イギリス国王直属のオーヴァード騎士団「インビジブルナイツ」の団員。
務めは王の障害を取り除くことであり、表舞台に立つことはほとんどなく、常に国王の影として肅々と務めを果たさなければならない。のだが、本人が目立ちたがり屋なので理念に反することが往々にしてよくある。
オーヴァードとしての実力を認められて、国王よりインビジブルナイツに任命され、史上最年少での入団となった。
本人もそのことを誇りに思っており、若さ故何かにつけて自慢することがあり、面識の浅い人物からは若干面倒臭がられる。
他の団員は扱い方を理解しており、上手くおだてたりあしらったりして遊ばれている。

私の掲げる矜持、"敗者必滅"。
負けたものに価値はなく、勝者でなくては意味はない。
私の父は、生まれながらにして勝者だった。
あらゆる事で敗北を知らず、他者に追隨する気すら起こさせない。そんな人だった。
その活躍から、ついた渾名は"Winer"。
単純ではあるが、父を表すのにこれ以上の言葉はなかった。
比べ、私は天才だった。天才止まりだった。
優れた存在ではあったが、最高の存在ではなかった。
人生において、ただ一度。たった一回だけ、敗北を喫したことがあった。
しかしそれは、父の中から私を消し去るに十二分な理由だった。
その日をもって父の中に私の居場所はなくなった。
家を出て、女王に認められるまでの期間、
この間に味わった苦汁の味は決して忘れはしない。
負けるということはこういうことなのだろう。
ならばもう二度と敗北する訳にはいかない。